

質 疑 回 答 書

令和8年1月21日 受付

加賀市市民水泳プール パブリック用折りたたみシート

No.	質 問	回 答
1	<p>物品購入仕様書の2. 仕様に壁固定は不要と記載されておりますが、8. 備考には運搬及び設置、組立にかかる費用を含むと記載されております。</p> <p>設置とは添付させていただきました設置説明書にございます4. アンカーボルトの固定、5-1本体の取付に記載されているような固定は、お見積りに含めればよろしいでしょうか。 (どこまで施工すれば良いかをご指示願います。)</p>	<p>アンカーボルトの固定および本体取付、ボックスカバーの取付までを含めてのお見積りをお願いします。</p> <p>なお、施工説明書ではアンカーボルトの固定について、「コンクリートに40mm以上確実に打ち込むこと」と記載がありますが、40mmの地点で鉄筋との干渉が発生する可能性がありますので、施工説明書の4. アンカーボルトの固定のページの下部に記載ありますように、市販のアンカーボルトM10(おねじ、SUS製、埋込深さ40mm未満のもの)の使用をお願いします。</p>

TOTO


パブリック用折りたたみシート


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1. 安全上の注意(安全のために必ずお守りください)




取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表 示	意 味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	! は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	---

 警告	
取り付け前の準備に関して	
 必ず実行	床下に防水層がある場合はアンカーボルトで防水層を破壊しないように注意する 水漏れの原因になります。
	商品を運搬中、折りたたみ部分が開かないように注意する 転倒してけがをする原因になります。
	シート長辺と壁（扉を含む）とのすき間を50mm以上100mm以下にする ただし、扉などで100mmを超える場合は、壁や扉にすき間注意ラベル(同梱)をはる すき間に身体が挟まり、けがをする原因になります。

 警告	
取り付け前の準備に関して	
 必ず実行	アンカーボルトの周囲100mmの範囲にはコンクリートの開口や欠損がないようにする 商品が転倒しけがをする原因になります。
	アンカーボルトはコンクリート層に確実に固定するよう長さを選ぶ モルタル層など強度のない部分で固定すると強度が不十分なため商品が転倒しけがをする原因になります。
取り付けに関して	
 必ず実行	アンカーボルトを床面に打ち込み強固に固定する (コンクリートドリル径φ10.5mmで下穴をあける) 固定が不完全な場合、商品が転倒しけがをする原因になります。
	アンカーボルトの最下面とあけた穴の底にすき間をあける 守らないとアンカーが正しく打ち込めず、商品が転倒しけがをする原因になります。
	ナットはしっかりと固定する(ダブルナット固定) ナットの締め付けがゆるいと、使用中に商品がガタついて、けがをする原因になります。

1-2.

警告

取り付けに関して

商品が床面にしっかりと固定されたことを確認する
また商品後面に壁面がくるように取り付ける
商品が転倒しけがをする原因になります。



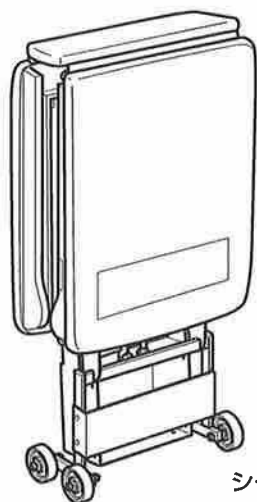
必ず実行

同梱の落下警告ラベル、すき間注意ラベルを使用者が見やすい
場所にはり付ける

この落下警告ラベル、すき間注意ラベルは使用者が商品を使用する
場合の注意事項が記載されています。落下警告ラベル、すき間注意
ラベルをはり付けることなく商品が使用された場合、使用者に対し
て十分に注意を喚起できず、誤使用などによるけがの原因になります。

2-1. 商品の確認

梱包内容



シート本体

2-2.



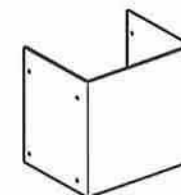
落下警告ラベル



表示マーク



すき間注意ラベル



ボックスカバー



施工説明書



取扱説明書



点検チェック
シート



M10アンカーボルト

4本



M8六角ボルト
(ベースボックス高さ調整用)

4本



M10フランジ付きナット

4個



M10ナット

4個



タイル保護プレート (SUS製)

4個



M8高ナット

4個



M4フランジ付きボタンボルト
(ボックスカバー固定用)

8本

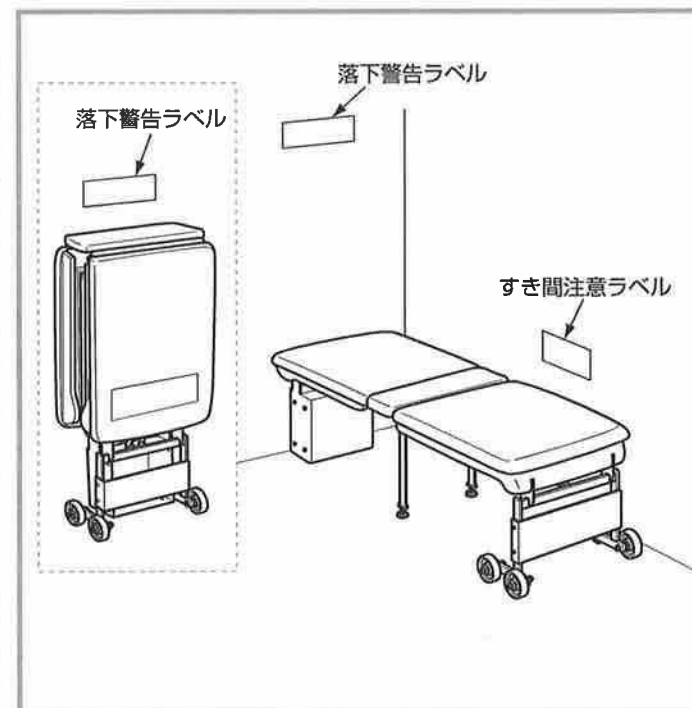
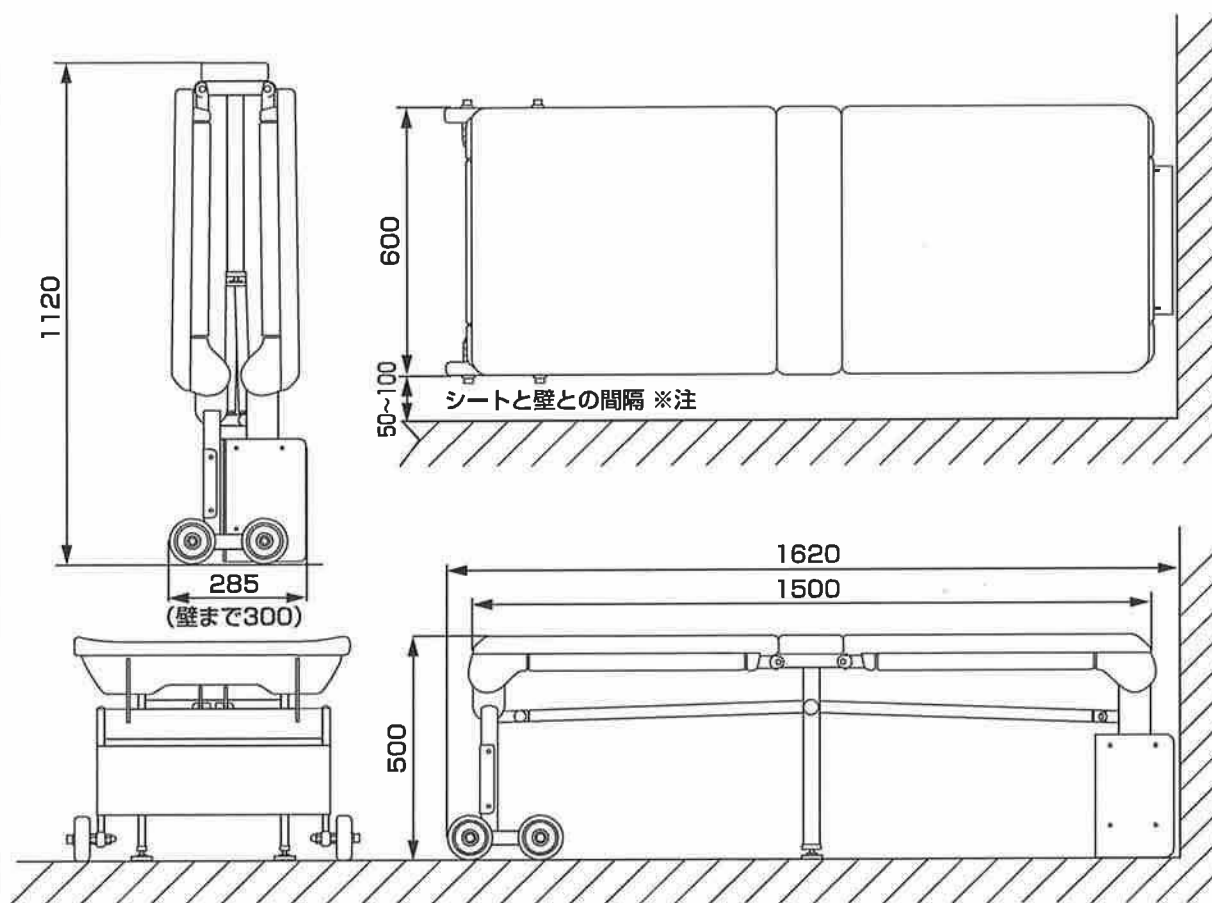
※六角棒レンチ(呼び2.5)を別途手配してください。

3. 商品取付位置と寸法

下図のように商品を仮置きし、他の器具に当たらないか、シートが開閉可能か確認してください。

(単位：mm)

◆ラベルはり付け位置◆



※注 グリップキットを取り付ける場合は、グリップキットに同梱の施工説明書に従って施工すること。

警告



必ず実行

シート長辺と壁（扉を含む）とのすき間を50mm以上100mm以下にする
ただし、扉などで100mmを超える場合は、壁や扉にすき間注意ラベル(同梱)をはる
すき間に身体が挟まり、けがをする原因になります。

4. アンカーボルトの固定

⚠ 警 告



必ず実行

アンカーボルトの周囲100mmの範囲にはコンクリートの開口や欠損がないようにする

商品が転倒しけがをする原因になります。

アンカーボルトはコンクリート層に確実に固定するよう長さを選ぶ

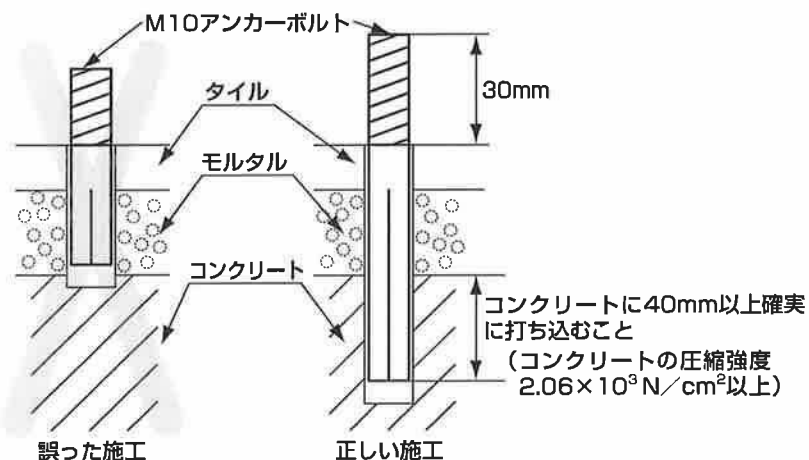
モルタル層など強度のない部分で固定すると強度が不十分のため商品が転倒しけがをする原因になります。

アンカーボルトを床面に打ち込み強固に固定する
(コンクリートドリル径 $\phi 10.5\text{mm}$ で下穴をあける)

固定が不完全な場合、商品が転倒しけがをする原因になります。

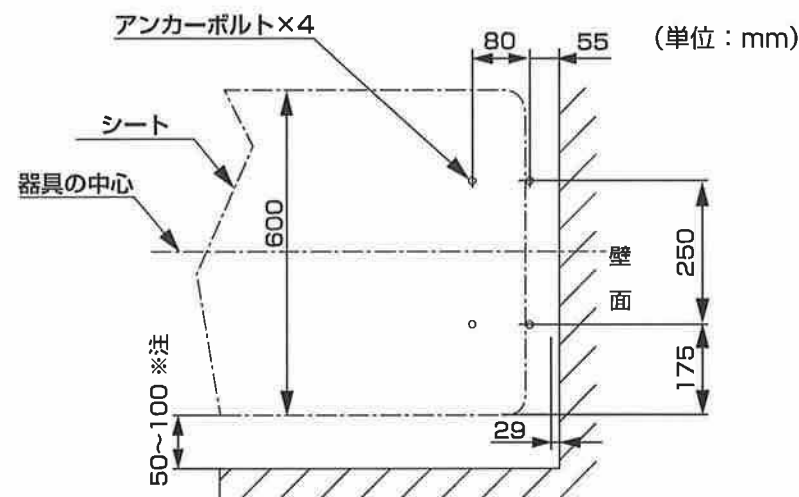
商品が床面にしっかりと固定されたことを確認する
また商品後面に壁面がくるように取り付ける

商品が転倒しけがをする原因になります。



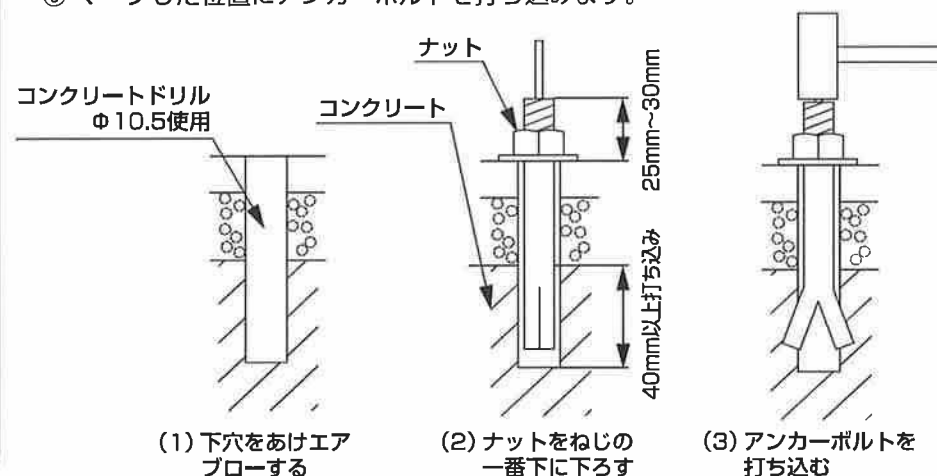
※同梱のアンカーボルトが40mm以上打ち込めないときは、市販のアンカーボルトM10 (おねじ、SUS製) を使用してください。

- ① アンカーボルトの位置(4カ所)をマークします。
- ② 商品を仮置きし、壁や他の器具にぶつからないか確認してください。



※注 グリップキットを取り付ける場合は、グリップキットに同梱の施工説明書に従って施工すること。

- ③ マークした位置にアンカーボルトを打ち込みます。



5-1. 本体の取り付け

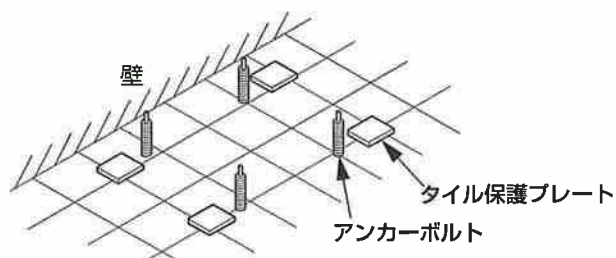
警告



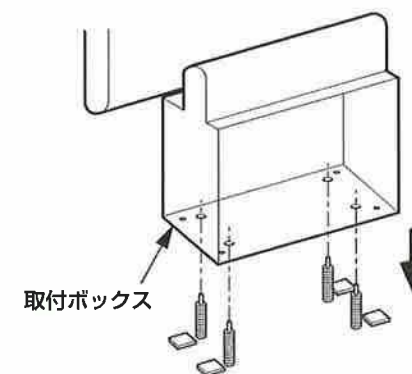
必ず実行

商品を運搬中、折りたたみ部分が開かないように注意する
転倒してけがをする原因になります。

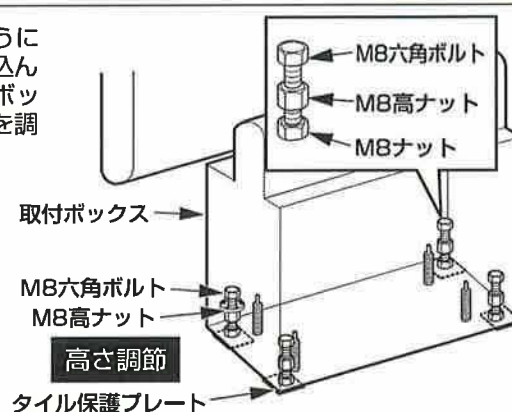
- ①床面保護のため、アンカーボルトの外側横にタイル保護プレートを敷きます。



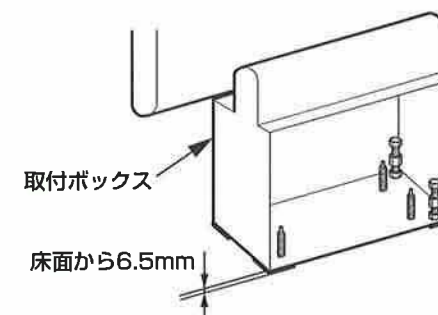
- ②取付ボックスをアンカーボルトの上から取り付けます。



- ③キャスター(4個)が床に着くようにあらかじめM8高ナットをねじ込んだM8六角ボルト(4本)を取付ボックスに取り付け、シートの高さを調節します。
このとき、M8六角ボルトがタイル保護プレートに乗るように位置をずらしてください。



- ④床面が水平な場合の基準高さは、床面から取付ボックスの底面まで6.5mmです。
M8六角ボルトをねじ込むと、固定ボックス側が上がり、ゆるめると下がります。高さを決めたあと、あらかじめねじ込んでいたM8高ナットを使って、固定してください。



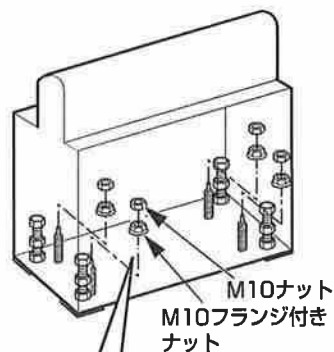
5-2.

- ⑤床面が水平でない場合、キャスターが浮くことがあります。取り付け終了後シートに座ってみてキャスターが床につけば実使用上問題ありません。



- ⑥床面とシートが水平になったらアンカーボルトのナットをしっかりと固定します。
4カ所のアンカーボルトに、M10フランジ付きナット、M10ナットを追加して締め込みます。
(ダブルナットの要領です)

- 1) 1つめのフランジ付きナットをゆるめに締めます。
- 2) その上から、2つめのナットをきつく締め込みます。
- 3) 2つめのナットをスパナで固定しながら、1つめのフランジ付きナットを逆向きにきつく締め込みます。

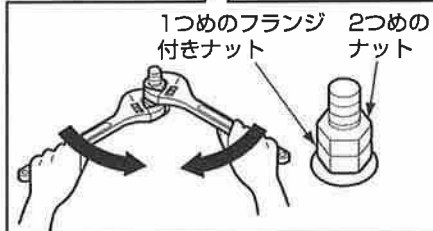


警告



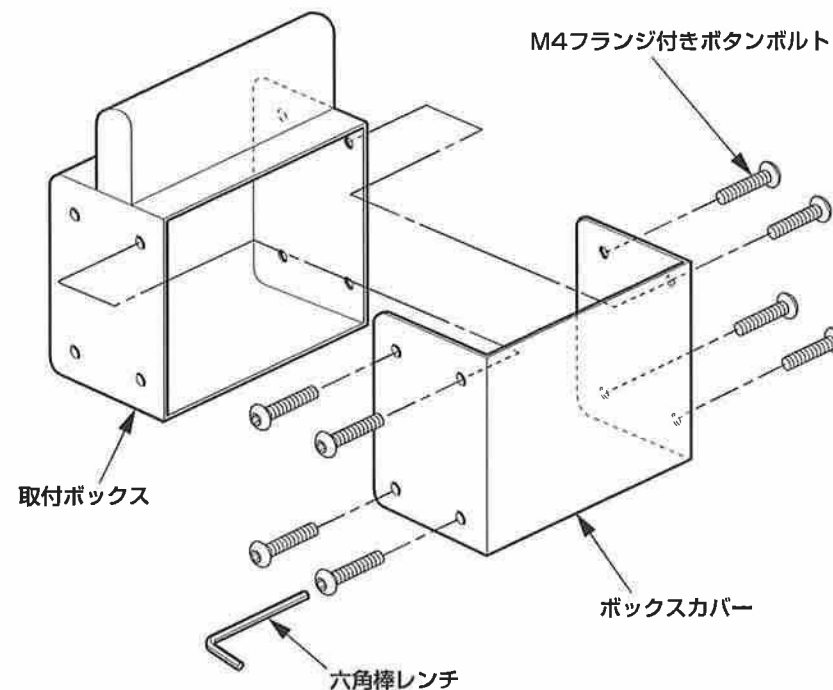
必ず実行

ナットはしっかりと固定する(ダブルナット固定)
ナットの締め付けがゆるいと、使用中に商品がガタついて、けがをする原因になります。



6. ボックスカバーの取り付け

ボックスカバーを同梱のM4フランジ付きボタンボルト(8本)で取付ボックスに取り付けます。
六角棒レンチをご使用ください。(呼び2.5)



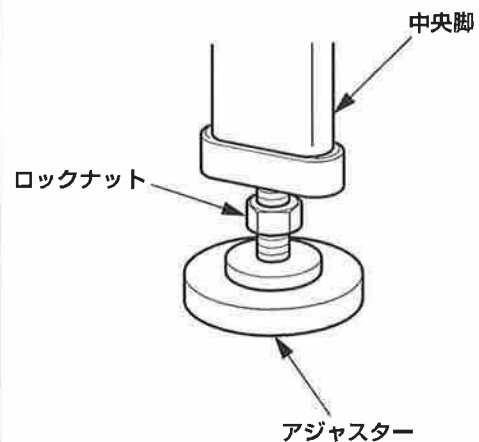
手締めで



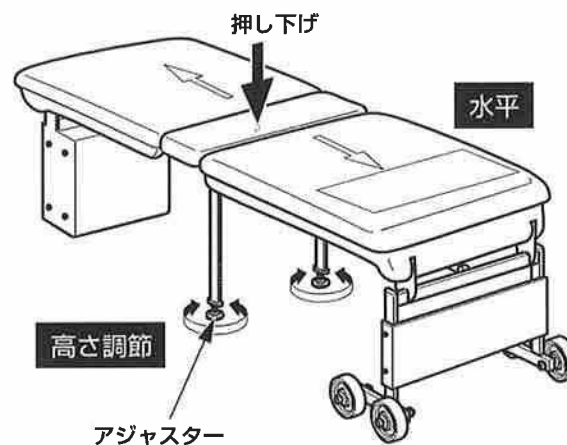
電動ドライバー使用禁止です。
手締めしてください。

7-1. シート面の水平調整

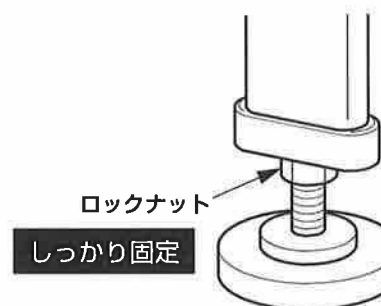
- ①シートを広げ延ばします。
中央脚のロックナットをゆるめます。



- ②中央のシートを押し下げたとき、シート面が水平になるようにアジャスターを回して高さを調節します。



- ③ロックナットを締め付け固定します。

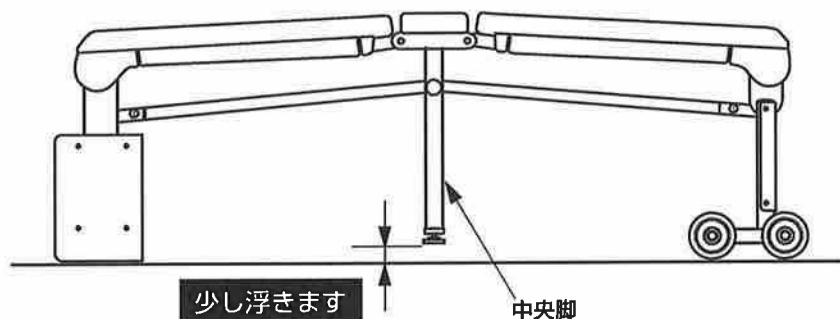


- ④開閉動作を数回行い、異常がないことを確認してください。



7-2.

- ⑤シートの上に人が乗っていないとき、操作力を軽くするためのばねの影響で、中央脚のアジャスターが床面から浮くことがあります但実用上問題はありません。

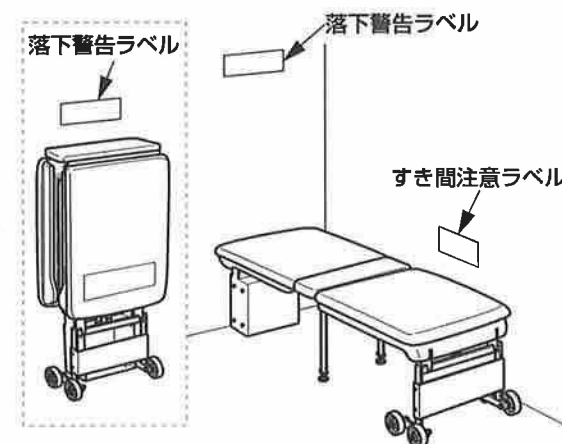


- ⑥シート、裏カバー、フットカバーの養生シートを外してください。



8. ラベルのはり付け

右図を参考に同梱の各ラベルを使用者が見やすい場所にはり付ける。



警告



必ず実行

同梱の落下警告ラベル、すき間注意ラベルを使用者が見やすい場所にはり付ける
この落下警告ラベル、すき間注意ラベルは使用者が商品を使用する場合の注意事項が記載されています。落下警告ラベル、すき間注意ラベルをはり付けることなく商品が使用された場合、使用者に対して十分に注意を喚起できず、誤使用などによるけがの原因になります。

- 壁面がタイル面で、ラベルがきれいにはれない場合は、パウチシートなど比較のかたい板にラベルはり付け後、両面テープを使用してはると、きれいにはり付けることができます。
- 壁面がでこぼこしていたり、ラベルののりがつかない場合は、比較のかたい板にラベルをはり付け後、その板を木ねじなどで壁にとめてください。

9. 施工後の点検

施工後、以下の項目を点検してください。
異常がある場合は、施工をやり直してください。

- 1.商品がガタツキがなく、しっかり固定されていますか？
ガタツキがある場合 **5-2.** を参照してください。
- 2.中央脚は2つとも着地していますか？
中央脚が着地していない場合 **7-1. シート面の水平調整** を参照し調節してください。

※同梱の取扱説明書、日常点検チェックシート、表示マークは必ずお客様にお渡しください。